

# 米奥小だより

令和8年3月9日(月)

No.43

米奥小学校 校長 北添 忠

## ○高知県緑の少年団活動発表会・交流会

3月1日(日)に香美市土佐山田にある高知県立森林研修センターにおいて、高知県緑の少年団活動発表会・交流会が行われました。過去の資料を見ると、米奥小学校は緑の少年団としての活動をしてきていたのですが、いつ頃からか、「緑の少年団」という名前はなくなっていました。ただ、学校運営協議会や学校応援隊などの協力のもと、「山と川の活動」と称して自然に関係するさまざまな活動を続けてきました。今回、(令和10年度の全国植樹祭に向けて)公益財団法人森と緑の会より「緑の少年団」への登録と活動発表会への参加のお誘いがあり、快諾しました。



活動発表会に向けて、1月から5.6年生が発表の準備を進めてきました。お米作りや学校林での活動、四万十川での釣りやカヌー、丸太ごいの活動など、これまでの活動を振り返り、それぞれの活動を季節、地域貢献、レクリエーションとしての活動等に分け、発表スラ



イドを作成しました。発表は5分程度、6分を超えると減点されます。本番に向けて全校集会で発表を行い、内容や声の大きさ、しゃべる速さなどを確認、調整して本番に臨みました。

発表会場は木のぬくもりを感じる作りで良かったのですが、発表順が1番ということで、5.6年生は少し緊張していたように見えまし



た。パソコンの操作も含め、すべて児童のみで行った発表はきちんとでき、時間も5分50秒くらいで、練習の成果を発揮しました。審査員からの質問にも答え、発表は終了しました。結果は努力賞でした。

その後の交流会では、ピザ焼き体験などをして昼食を食べ、午後は4年生までと、5年生以上に分かれて、他の団体といっしょに活動しました。5年生以上は、建築家の隈研吾さんが校長を務める高知県林業大学校の学生によるチェーンソーの実演などのあと、実際にのこぎりで丸太を伐ったり、斧で木を割ったりしました。4年生以下は、森の中に作られたフィールドアスレチックなどを楽しみました。



## ○四万十町立図書館行事「読書感想画・読書郵便作品展」

【読書感想画部門・入選】

2年 田村 知瑛

【読書郵便部門・入選】

2年 竹内 心都、 2年 田村 知瑛、 4年 竹内 陽春、 4年 田村 環奈  
5年 大川内 沙英、 5年 宮崎 瑛大、 6年 武田 悠之介